

新1・2年生のための

キャップ

CAP

5/18(土)

参加費無料

ワークショップ

13:30~15:30

子ども達の内なる力を
引き出す(エンパワメント)
プログラムを体験しよう!

子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラム

CAP(キャップ)では守るべき大人がいないところで暴力にあったときに、どう対応するか、子ども達に「自分の大切さ」を教え、自分で自分を守る力を身につけます。子どもにとって安全な社会を目指して、暴力防止について考えてみませんか。

子どもワーク

対象：小学校1・2年生20人
(交流室3・4)

ロールプレイングやディスカッションを通して、生きるために必要な3つの権利(安心・自信・自由)や、特別な叫び方などを学びます。

★子どもさんが参加される場合には必ず保護者(大人ワークショップ)の参加をお願いします。

おとなワーク

対象：おとな30人
(交流室1A・B)

保護者、子どもに関わる大人の方、おじいちゃん、おばあちゃん等

★大人の方だけの参加もOK!

持ち物 お茶 又は お水
(お子さまの水分補給用)

保 育 10人(1歳~就学前まで)
無料・要予約・先着順

講 師 NPO 法人女性と子どもの
エンパワメント関西スタッフ
申 込 4/3(水)9:00~電話または窓口で
受付。先着順

主催・お申込み 宝塚市立男女共同参画センター・エル

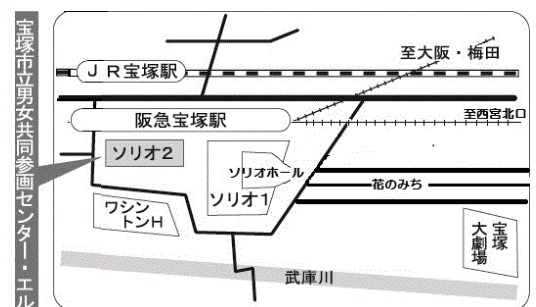
電話：0797-86-4006

宝塚市指定管理者

NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<https://www.takarazuka-ell.jp/>



子どもへの暴力は

C A P キャップ

Child Assault Prevention
子どもへの 暴力 防止



などがあります。



CAPワークショップでは

子どもへの暴力に対して具体的にどう対処できるのかを、寸劇（ロールプレイ）やディスカッション（子どもとのやりとり）を交えながら、参加する子どもたちと一緒に考え、子どもが自分で「自分を守る力」を身につけます。従来の「～してはいけません」式の危険防止教育とは基本的に異なり、子ども自身にできることを具体的に教えます。子ども達に「自分の大切さ」を教え、一人ひとりが本来持っている力を引き出す人権教育プログラムです。



自分を主張する

（自分を守るために立ちあがる）

仲間同士の助け合い

（他人の権利を守るために立ちあがる）

信頼できる

大人に話す



大人ワークショップでは

子どものいじめ／虐待を取り巻く特有の問題について、子どもをエンパワーすることの重要性、子どもを援助しようとする際に役立つ技術、子どもへの対応の仕方などをお話します。子どもワークで実施するロールプレイも実演します。



CAPの歴史

- 1978年 アメリカ・オハイヨ州コロンバスの強姦救援センターから誕生
- 1995年 日本で最初のCAPプログラムを実施する専門家（CAPスペシャリスト）養成講座が開催される。
- 2018年 宝塚市内全ての小学校3年生又は4年生へのCAPの実施が始まる。